

私たちは何かとつながっているものです。そしてそのつながっているものから大きな影響を受けています。だから何につながっているかが大切です。聖書では「わたし（神）につながりなさい」と言っています。父なる神様にこそ命があり、光があり、喜びと希望があるからです。（ルカ19：1～10）ここにはザアカイという人が出てきます。ザアカイはエリコの街で一番の嫌われ者でした。彼は取税人の頭で金持ちでしたが、聖書ではこのことをとても寂しく伝えています。ここから世の中の成功がすべてではないということを伝えています。人間的にいくら成功を収めても、ザアカイは神の目から見れば失われた者だったのです。この世で大切なのは世の成功ではなく、神の目に見出され神につながることであるということを見て行かなくてははいけません。当時、取税人はもっとも嫌われた職業でした。ザアカイは嫌われていることがわかっていながら取税人を続けていました。このように私たちの心はわりと自由がききません。そんな風に考えない方がよいのにそれに固執してしまいます。なぜでしょうか。自分の本当の価値に気づいていないと変わることができません。だからそれに気づかなければいけないし、気づかせてくれる人に出会わなくてははいけません。あなたは何かも持っていないあなたの本当の価値を知っていますか。ザアカイもそれに気づいていればこんな生き方をしなくて済んだのです。そしてザアカイはなぜ、嫌われるとわかっていながら、人からだまし取ったり奪い取ったりしたのでしょうか。それは自分の心の傷は人を傷つけることでしかごまかせないからです。心に傷がある人こそとげのある言葉を言います。傷があると傷つけてしまうのです。私たちはそんな風に生きてしまうし私たちの周りにもいる人もそうなのです。でもザアカイはそれを心の奥底で変えたい、変わりたいという切なる願いを持っていました。人は、他人に嫌われていると思うと、人に会いたくなくなります。ザアカイももちろん人がたくさんいるその場所に出てきたくなかったはずですが、でもそこに出てきたのです。変わりたいと願う思いでイエス様に会いにきたのです。神様は私たちの祈り、願いに心を傾けて下さいます。願えば願う以上に心を注いで下さいます。そして人は上下関係を考えてしまいます。しかしイエス様はザアカイがいる木の下にきて見上げて「ザアカイ」と言いました。この一瞬でザアカイは変えられたのです。「ザアカイ。急いで降りて来なさい。きょうは、あなたの家に泊まることにしてあるから。」（ルカ19：5）ザアカイは街一番の嫌われ者です。だから泊まったら何を言われるかわかりません。そうなるかわかっていても、イエス様はザアカイと一緒にその責めを受けようと決めていたのです。本当の愛は「決断をする」ということです。ザアカイと同じ立場と一緒にいてあげようと決めていたのです。私たちのために生きることも死ぬことも決め、私たちが愛し共にいてくださることを決めた神様だからこそ、私たちがその神様とつながったときに豊かに生きていくことができるのです。愛の決心は人を変え、活かすのです。ザアカイは喜んでイエス様を迎え入れました。そしてザアカイは変わり、貧しい者に自分の財産を半分施し、だまし取った者には4倍にして返すまでに変わったのです。ザアカイは神によってすべてを回復したのです。「名を呼ぶ」ということには「その人自身を知っていてその存在を認めているしるし」という意味があります。「ザアカイ」とは「きよい」という名前です。イエス様と会うまでは、きっとザアカイにとってこの名前はうれしくなかったはずですが、しかしイエス様はそんなザアカイの気持ちを分かったうえで「ザアカイ（きよし）」と呼んだのです。ザアカイの奥に眠っている神のデザインをちゃんと見ていると伝えたのです。私たちは、罪、傷、汚れによって本来のデザインを埋もれさせてしまっています。でもイエス様はそのすべてを取り除いて「ザアカイ」と呼んだのです。私たち一人ひとりには神様の愛の計画があります。神様はそれを掘り起こして用いて下さろうとしています。「その家に泊まる」とは「あなたとの関係を喜び、友とよぶ。そしてどのような状況でも離れず、あなたと同じ立場に立つ」というメッセージがあります。私たちにそのようにしてくださっているのがイエス様です。神様は私たちがすべて知っていて丸ごと受け止めて下さる方です。そして神様によって本来用意して下さった道に戻ることができるのです。ザアカイはイエス様と出会うことで「きよい」という名前を受け入れ、神様のデザインに戻ることができました。神様との関係を回復できれば人との関係も回復することができるのです。ザアカイは、自分の財産を施し、4倍にして返すことで、本当の友ができたはずですが、受ける人生から与える人生に変わったのです。「人の子は失われた人を捜して救うために来たのです。」（10）この御言葉が成就するときこんなにもすごい奇跡が起こるのです。「人の一生を終えて残るものは集めたものでなく、与えたものである」（ジェラルド・シャンドリー）ザアカイは本当の意味で豊かなものにされました。私たちも一人の「ザアカイ」として神様とつながり、本来の神様のデザインを現すものになっていきましょう。（要約者：岩崎 祥誉）